

SSUG 製品要望検討会

Team C 発表

～ 人事・IT部門の立場として～

2014年11月21日（金）

Agenda

- ①バージョンアップ(Mr.Goto)
- ②グループ導入 (Mr.Nomura)
- ③データ移行 (Mr.Kikuchi)
- ④退避／復元 (Miss.Kimura)
- ⑤その他情報共有(Mr.Hashiyama)



VersionUp(について

(Mr.Goto)

バージョンアップについて

■ COREバージョンアップ、パッチ適用

課題

- ① SuperStreamの毎年バージョンアップで新機能の内容把握が大変、またリリースノート調べても内容がわかりづらい。
- ② 「パッチ適用ツール」の操作が面倒

解決策

SSUGバージョンアップ説明会への参加をすることで機能を把握する

要望

- ① バージョンアップ説明会資料（PPT）をマニュアルダウンロードサイトへ掲載してもらえると有難い
- ② 前回適用パッチが残っている場合、前回フォルダの不要プログラムを削除できるようにしてほしい

バージョンアップについて

■ NXへのバージョンアップ（移行）

課題

COREシリーズからNXシリーズへの移行について、
ユーザ側に相当数の工数・体力的にかかるのではないかと？

解決策

新移行ツールを利用すれば「マスタ」「データ」共に
ツールでシステム移行が可能に。

またトライアルとして、何度でもリトライが可能

但し、現在作りこんだアドオンプログラム、および
連携プログラムについてはやはり考慮が必要である



グループ導入について

(Mr.Nomura)

課題『グループ会社への導入』

グループ会社（複数会社）の運用をした場合、会社毎での照会/帳票は充実しているが、会社間串刺し情報では照会が難しい

解決策①運用『導入の場合の会社コードの運用』

1 会社登録し、グループ会社は事業部（2階層目）として登録する

解決策②ツール導入『グループ経営管理の導入』

新ツールを利用することでグループ全体の情報が照会ができる



データ移行について

(Mr.Kikuchi)

データ移行

課題

データ移行での問題点として、現行：会社作成機能でマスタデータは移行できるがトランデータの移行が出来ない。

移行時のデータ作成に必要な時間、手間、コストがかかる

解決策（要望）

- ・汎用的に移行用データを作成するツールがあると良い。
- ・HR・PRに実装されているようなデータ入出力機能を会計側に実装する。
- ・移行ツールの補足資料で項目のマッピングがあるのでお役に立てるかも。 (By Akiyama@SuperStream)



退避・復元について

(Miss.Kimura)

退避・復元

課題

- ・ 退避データが履歴管理されていないため、復元したい時に復元したいタイミングのデータが残っていない。
- ・ 退避データが自動で作成されないため、ユーザの操作誤りでデータが退避されていないことがある。

解決策（要望）

- ・ 退避を履歴管理することにより、必要なタイミングのデータを選択して戻せるようにする。
- ・ 処理を実行するタイミングで自動的に退避を行うことで、退避データの取得漏れを防止する。



その他報告事項

(Mr.Hashiyama)

その他報告事項



■ AWSなどのクラウド利用について

課題

オンプレミスのサーバーだと5年~7年で入れ替えが必要である。

解決策

IaaS/PaaSを利用すれば、コスト削減を実現できるのみならず最新HWの利用が可能である（例：SSDなど）

持たざるITを実現することが可能

その他報告事項

■ マイナンバーについて

課題

2015年10月にマイナンバー配布、2016年1月から運用開始。
ただし現在、マイナンバー動向が非常に不透明な状況であり、
企業として何から着手して良いかわからない

解決策

システム面ではSuperStreamは対応することは理解したが
運用面について解決策は現段階、見つからない。
ただし、どの部署がどこまでかかわるのか（責任所在の明確化）
は今からプロジェクトとして立ち上げ、決めていくべきである。



さいごに
～当合宿を振り返って～